

宮城県病院薬剤師会 第3回 炎症性腸疾患研修会

日時 2023年4月20日(木)
18:30～20:00

Web配信のみ
配信会場 ウェスティンホテル仙台
<https://bit.ly/3HNpiMJ>

*二次元コードは裏面にございます

講演

座長

大森 信弥 先生

仙台赤十字病院 消化器内科
副部長兼大腸疾患センター長

『クローン病における治療最適化を考える
～リサンキズマブ投与を含めて～』

18:30-19:20

演者1

志賀 永嗣 先生

東北大学病院 消化器内科
病院講師

18:30-18:55

『潰瘍性大腸炎治療の最新内科治療と
ウパダシチニブの使用経験』

演者2

野村 栄樹 先生

仙台市立病院 消化器内科
医長

18:55-19:20

パネルディスカッション

『ウパダシチニブ・リサンキズマブ使用経験による
最適症例像及び薬剤師の先生との連携について』

19:20-20:00

司会

遠藤 克哉 先生

東北医科薬科大学医学部 内科学第二
講師

パネリスト

大森 信弥 先生

仙台赤十字病院 消化器内科
副部長兼大腸疾患センター長

志賀 永嗣 先生

東北大学病院 消化器内科
病院講師

野村 栄樹 先生

仙台市立病院 消化器内科
医長

平本 圭一郎 先生

みやぎ県南中核病院 消化器内科
部長

承認された効能又は効果（国内）

リンヴォック®の効能又は効果（抜粋）

中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

スキリージ®の効能又は効果

【スキリージ®点滴静注600mg】中等症から重症の活動期クローン病の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【スキリージ®皮下注360mgオートドーズ®】中等症から重症の活動期クローン病の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

*単位についてのご連絡については裏面をご確認ください

共催：宮城県病院薬剤師会
アッヴィ合同会社

リンヴォック®
upadacitinib

スキリージ®
(risankizumab)

abbvie

【単位についてのご連絡】

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 領域 V-2 (1.0単位)。
※認定単位取得のため、当日のログイン・ログアウトの履歴管理をさせていただきます。

※研修中にアナウンスいたします『複数回のキーワード』を、終了後にアンケート形式でご返答ください。受講確認とさせていただきます。

※申込時に、氏名、施設名、施設住所、メールアドレス、会員番号が必要です。

※メールアドレスは事務連絡のため、必要により宮城県病院薬剤師会事務局に開示させていただきます。



担当者：アッヴィ合同会社 山口祐司
e-mail: yuji.yamaguchi@abbvie.com Tel: 080-7949-4259



abbvie